

RoHS対応

■小型軽量で携帯に便利
下記画像はほぼ実寸大(70mm×108mm×17mm)です。

有機ELディスプレイ



保護用シリコングリップ

EJSCATTはプラットフォーム共通化を実現した汎用的に使いまわしのきく新時代の開発ツールです。JTAGケーブルの付け替えとソフトウェアライセンスの追加購入により、ハードウェア資産は共通で様々なCPU搭載ターゲットのデバッグ、プログラムデータのフラッシュメモリーへの書き込みに活用することができます。

1

開発資産の効率活用1。1台で何役にもなるエコ・ツール

ハードウェア1台で複数のCPUシリーズをデバッグ

EJSCATTはハードウェア本体とソフトウェアライセンスが別売です。ソフトウェアライセンスを追加購入することにより新規のCPUのデバッグにも使うことができます。新規製品開発にかかるコストを低く抑え効率よくプロジェクトを進めることができます。同じハードウェアを流用することにより開発対象の成果物品質の安定化にも貢献します。ハード本体を共通化することにより、お手持ちのハードウェアがそのまま使えますので、在庫切れの心配もありません。

2

開発資産の効率活用2。専用ライタとして使用可

PC不要のスタンドアロン型フラッシュライター機能

PCに接続しなくても使えるスタンドアロン型のフラッシュライターとして使用することができます。本体からボタン一つのワンタッチ操作で直接ターゲット上のフラッシュメモリーにプログラムデータを書き込むことができます。これにより使い勝手と使用場所の幅が格段に上がります。工場や量産ラインなどで複数台使用の現場にも対応します。

3

開発期間の短縮と作業効率アップ

ツール性能の向上。JTAGの高機能化、高速化

JTAG機能の高機能化を図り1秒間に約1Mバイト*3の大容量データの転送を可能にしました。またシンボルとオブジェクトを同時にダウンロードする構造を採用し、一層の作業スピードアップを実現します。スピードアップに関しては、CPUを変更した場合でもソフトウェアのユーザーインターフェースは同じなので開発者は使い慣れたツールで過去に覚えた知識、操作を流用することができ、手間を省け、新しいプロジェクトにすぐに着手することができます。

*1 デバッグとして使用の時

*2 製品の外觀および仕様は予告なく変更になることがあります。

*3 ターゲット及びCPUに依存します。
ARM9、Cortex M3で確認済みです。

対応CPU

- ARMシリーズ : 7/9/11/Cortex(A15、A9、A8、R4、M3、M0、M4)
- PXAシリーズ : PXA27x、PXA26x/25x、PXA3xx
- RX600シリーズ : RX610/621/62N/62T/630グループ
- SHシリーズ : SH-4A、SH-4、SH3-DSP、SH-3、SH-Mobile、SH-2A、SH-2、SH2-DSP
- H8SXシリーズ : (ライター機能のみ、デバッグ機能なし)
- Xtensaシリーズ : T1020、T1030、T1040、T1050、6、LX、7、LX2、LX3
Diamond Standard Processorsコア
106Micro、108Mini、212GP、232L、570T、545CK、330HiFi、388VDO
- FR-Vシリーズ : FR400series、FR550series
- MePシリーズ
- その他DSP

サポートOS

WindowsCE、Linux、SymbianOS、TOPPERS、NORTi、VxWorks、G-OS、PrKERNEL、L4μ-kernel、HI、OSE、μC3/Standard、μC3/Compact、Keil RTX、ThreadX、ThreadX-μITRON、UDEOS4、μT-Kernel、μT-REALOS、その他ITRON系

サポート開発環境

ARM(DS-5、MDK-ARM)/IAR(EW)/Intel C++Software Development Tool Suite/Metaware(High C/C++/EC+)/GreenHills(GHS)/GAIO(XCC-V)/GNU(GCC)/RedHat(UNIX gcc)/ルネサス(SHC、H8C)

対応CPU追加方法

- ソフトウェアライセンス方式
EJSCATT一式目はEJSCATT本体(ハードウェア)とターゲットとするCPU用のWATCHPOINT(ソフトウェア)のライセンス購入で開始します。
SSSサポートサービスにより1年間の有効期間中はWEBから最新バージョンを何度でもダウンロード&インストール可能です。
ターゲットとの接続用JTAGケーブルも各種準備しております。
別シリーズのCPUでご使用される場合は、そのCPUに対応したWATCHPOINT・ライセンスとJTAGケーブルを追加購入して下さい。本体を共通で使用する事ができる為、資産を眠らせることなく有効に活用できます。
- 製品ご購入ガイド

機能・仕様

- フラッシュメモリサポート 300種類以上をサポート
ターゲットシステム上のフラッシュメモリに対して、WATCHPOINT(ソフトウェア)からプログラムを直接ダウンロードする事で書き込みができます。今後も順次、サポートデバイスを追加していく予定となっています。
- マルチコア対応
一つのデバイス内に同種または異種の複数コアを搭載したマルチコアCPUに対して、連携ブレークや連携実行の制御が行えます。
- 高速ダウンロード
各種組込C/C++や組込Java言語などで作成したオブジェクトを高速にダウンロードします。JTAG機能の高速化を図り1MB/秒の高速大容量データ転送を実現、さらに新たに採用したシンボルとオブジェクトを同時ダウンロードする構造で一層のスピードアップを実現しました。
- 目的のファイルへの簡単アクセス機能
階層表示のプロジェクトウィンドウによりシンボル、ソースファイル、関数などへ容易にアクセス可能です。

サイズ	70(H)mm×108(W)mm×17(D)mm
パソコンとの接続	USB
パソコン対応スペック	OS: Windows2000/XP/Vista/7
電源供給方式	USBバスパワー、スタンドアロンライターとして使用の場合はACアダプタ
ターゲット接続	JTAG接続。詳細は対象CPUのWATCHPOINTのプロダクトブリーフをご確認ください。
フラッシュメモリへのダウンロード	ターゲットシステム上のフラッシュメモリに対して、デバッグからプログラムを直接ダウンロードできます。
ブレークメモリ空間新込み	対象CPUに依存します。 ※詳細については対象CPUのWATCHPOINTのプロダクトブリーフをご確認ください。
接続部	対象CPUに依存します。 ※接続コネクタ詳細については対象CPUのWATCHPOINTのプロダクトブリーフをご確認ください。

海外展開

販売・サポートをワールドワイドに提供し、国内外での共通開発環境の構築を支援いたします。
海外の規制・規格に対応し、英語版ドキュメント整備済です。

- RoHS(鉛フリー)
- 米国FCC(クラスA)
- CE

システム構成

- PC接続をしてデバッグ、または、ライターとして使用

サポート体制

Sohwa & Sophia Technologies製品をご購入いただいたお客様が安心して効率よく開発を進められるように万全のサポート体制を整えております。

- テクニカル・サポート・センター
経験豊かな技術サポート担当者により、お客様からの技術的なお問合せに対応いたします。サポート担当者の平均実務経験年数は約20年。様々な問題を解決してきた実績を持ち合わせています。
- SSS(ソフィア・サポート・サービス)*1
お客様が安心して開発作業を進められるように設計されたサポートサービスです。弊社製品ご購入後1年ごとの契約更新となります。

システム構成

- スタンドアロンライターとして使用

サポート体制

- SSS(ソフィア・サポート・サービス)主なサービス内容
 - ◎メールによる定期的なソフトウェアのバージョンアップ情報のお知らせ
 - ◎テクニカル・サポート・センターによる技術的なお問合せへのご対応
 - ◎WEBの専用お問合せフォームからのご質問への回答
 - ◎最新バージョン・ソフトウェアをWEB上でダウンロード
- サポートサービス料金 1年 : 40,000円(税別)
- 次年度以降継続費 1年 : 40,000円(税別)

株式会社Sohwa & Sophia Technologies

WEBサイト : <http://www.ss-technologies.co.jp>

E-MAIL : market@ss-technologies.co.jp

本社営業

名古屋支社

関西事業所

☎044-989-7253

☎0566-24-5324

☎06-6305-3360

(Ver.140127)